

ゆきとどいた教育をめざす徳島県連絡会「公開質問状」回答

質問 1 県独自の少人数学級実現に伴う教員を県が確保しなかったため、教育現場の多忙化が深刻化し、教育に影響が出ていることについてのご見解を伺います。

回答

「県独自の少人数学級実現に伴う教員」数の増は、国の加配により確保しています。

質問 2 教員の多忙化を改善し、ゆきとどいた教育を実現するために、相当数の県費単独負担教員を確保してくださいますか。

回答

教員の多忙化を改善し、ゆきとどいた教育を実現するために、「教職員定数」の確保と改善に取り組めます。

質問 3 未配置・遅配置・不完全な配置の多発で、子どもたちが本来受けるべき授業等を受けることができていないことについてのご見解を伺いたい。

回答

「本来受けるべき授業等を受けることが出来ていない」状況にはないと認識していますが、病休等に伴う代替教員の配置については、できる限り速やかに配置できるよう努めます。

質問 4 未配置・遅配置問題の解決のために、正式採用教員を大幅に増やし、臨時教員を含む教員の待遇改善を、緊急且つ強力に進めてくださいますか。

回答

新規教職員の採用については、定年延長の動向や児童生徒数の減少に伴う学級数の減少を注視しながら、中長期的な視点で適切に行います。